

創作活動（クラフト）

# 焼き板Ⅱ (のり ver.)

愛川ふれあいの村の思い出を杉のキャンバスに残してみましょう。



対象	小学生以上
時間のめやす	1時間30分程度（小学生100人の場合）
持ちもの	筆記用具・軍手・ぞうきん・新聞紙・マスク（ぜんそくの方など）
キット内容	杉板90mm×200mm(神奈川県の間伐材を使用しています) 金具（ヒートン）・ひも ※キットは事前にお申し込みください。費用は「薪・クラフト等申込書」をご参照ください。
貸出品	ガスバーナー・たわし・障子のり



- ①バーナーを使うときはヤケドに注意してください。  
必ず軍手をつけ、つまみとボンベ以外は触らないようにします。  
②バーナーは、たとえ火がついていなくても人に向けてはいけません。

 <p>① 下書きを杉板に書きます。 ※なるべく太く大きく書くと良いです。</p>	 <p>② 白抜きしたい部分に、障子のりを5mm程の高さになるように盛ります。 ※線が細いと焦げて黒くなります。</p>
 <p>③ ガスバーナーで木の板をムラなく焦がします。 ※前面のみでも良いです。</p>	 <p>④ 水で障子のりを洗い流しながら、たわしでこります。 ススが取れたら、ぞうきんで水気をふき取ります。</p>
 <p>⑤ 金具（ヒートン）とひもをつけて、完成！ ※裏面もやりたい場合は、①から再度行う。</p>	<p>※あらかじめ下書きを用意しておくと、時間を短縮できます。 ※のり同士の間隔を十分に空けないと、文字や絵柄がつぶれてしまいます。大きく書くことをおすすめします。 ※間伐材を使用しています。節や筋が入っていることもあります。</p>

- ※ 板を焼くことで腐りにくくなり長持ちします。また、木目や筋が浮き出て美しく仕上がります。
- ※ 間伐材は、木の成長を促すために間引かれた木から作られた木材のことです。この杉板は、神奈川県の間伐材を使用しています。

このアクティビティシートは、愛川ふれあいの村利用者に役立つ活動情報を提供するためのものです。

目的外の使用、内容の変更、WEB等への転載を禁じます。

©神奈川県立愛川ふれあいの村 指定管理者：東急コミュニティー・国際自然大学校グループ